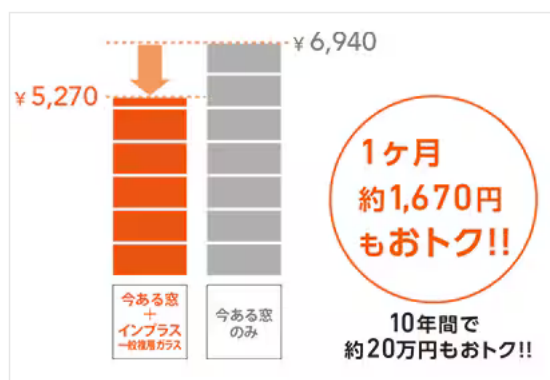




断熱性能アップで暖冷房費ダウンへ。

家の中で熱の出入りが大きいのが窓です。窓の断熱性能がアップすると、住まい全体の断熱性能もアップ。毎月の暖冷房費が約1,670円節約でき、インプラスがお財布にもうれしい効果をもたらします。



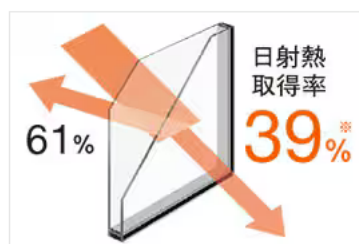
※算出条件

シミュレーション地区：東京

●熱負荷計算プログラム「AE-Sim/Heat」（（株）建築環境ソリューションズ）を用いて算出した年間暖冷房負荷を、「平成25年省エネルギー基準に準拠した算定・判断の方法および解説Ⅱ住宅」（（一財）建築環境・省エネルギー機構）に基づきエネルギー消費量、暖冷房金額に換算。●住宅モデル：2階建て/延べ床面積120.08㎡/開口部面積：32.2㎡ 「平成25年省エネルギー基準に準拠した算定・判断の方法および解説Ⅱ住宅」標準住戸のプラン ●想定家族：4人家族 ●想定暖冷房機器：エアコン、暖房：20℃/冷房：27℃・60% ●運転方法：間歇運転 ●計算地域：拡張アメダス気象データ2000年版（標準年） ●住宅断熱仕様：昭和55年省エネ基準適合レベル ●開口部仕様：居室の9窓にインプラスを設置 ●遮蔽物：居室の8窓にレースカーテン、和室にインプラスを併用 ●ガラスの性能値は、JIS R3106:1998、R3107:1998に基づき求めた値を使用しております。●電気料金単価：27円/kWh（税込み）※1年間のシミュレーションを12か月で割った平均値 ※住宅の大きさや間取り、機器類、生活者人数、生活パターン、地域によって数値は異なります。目安としてご利用ください。

夏の日射熱の侵入も防ぐ

夏の冷房時に家全体に入ってくる熱のうち、窓やドアの開口部を通るものが70%以上。日射熱がたくさん侵入してくる窓の日差し対策をすれば、冷房効果を高めて涼しく快適な室内環境にします。



Low-E複層ガラスグリーン
（高遮熱仕様）

※3-A12-3の性能値となります。



一般複層ガラス

日射熱の室内への侵入を抑制する性能を「日射遮蔽性能」といい、日射熱取得率の値が小さいほど日射遮蔽性能が高いといえます。